

## 90 ハイタカ

(タカ目)

兵庫県ランク:C

*Accipiter nisus*

繁殖個体群:C 越冬個体群:- 通過個体群:調

環境省ランク:NT(準絶滅危惧)

### 種の概要

北海道、本州では留鳥、四国、九州、沖縄では冬鳥。兵庫県では周年見られる。山地の森林に生息し繁殖する。冬期は平地から山地の林や農耕地、時には市街地にも飛来する。主に小型の鳥類を捕食する。



写真提供:三谷康則

### 国内分布

北海道、南千島、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、屋久島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、男女群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

### 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、伊丹市、(相生市)、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、多可町、稲美町、(市川町)、(福崎町)、(太子町)、(上郡町)、(佐用町)、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



### 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

### 県内における生息状況およびその他特記事項

BランクからCランクに変更。

夏にも見られることから繁殖の可能性は高いが、巣や幼鳥は確認されていない。冬には県内のほぼ全域で見られるが、もともと個体数は少ない。一時期、減少したが、最近では、都市部でも見られるなど、個体数はやや回復傾向にある。



写真提供:三谷康則

### 保護上の留意点

営巣地の保全および営巣地周辺への入山規制が必要。



写真提供:但馬野鳥の会